

令和7年度 北薩地区臨時的任用教員等研修会 「かごしまの先生スタートプログラム」研修会

令和7年8月4日(月)

1 目 的	本県で初めて任用された臨時的任用教員、再任用教員等を対象に研修を実施することで、教員としての使命感、実践的指導力及び資質向上に資する。			
2 会 場	北薩教育事務所（北薩地域振興局第2庁舎 2階会議室）			
3 出席者	(1) 本年度初めて任用された小・中学校等臨時的任用教員 (2) 3年間以上任用がなく、本年度または昨年度8月以降に初めて任用された小・中学校等の臨時的任用教員 (3) (1), (2)以外の臨時的任用教員のうち、受講を希望する者 (4) 再任用教員のうち、受講を希望する者			
4 内 容	(1) 開会の挨拶及び所長講話 (5) 講義「単元・題材全体を見通した授業づくり」 (2) 教育公務員の使命と服務 (6) グループ演習（授業づくり） (3) 講義 (7) 指導課長講話 (4) 研究協議「校務推進上の課題と解決策」 (8) 閉会の挨拶 〈昼食・休憩〉 ○ 感想記入			

5 研修会の様子



所長講話

教育公務員の使命と服務

研究協議



授業づくり

成果発表(小学校)

成果発表(中学校)

～感 想～

- 学習指導だけでなく、服務や人権教育等、様々な講義を受講することで、自分は教育公務員であるという意識をより高めることができました。（小学校教員）
- 同じ教科の先生方と意見を共有する中で、新たな発見や気付きがありました。本時案作成の際、まとめから組み立てていくことで、目標と振り返りの生徒の姿を明確にした授業づくりを行えることを学びました。（中学校教員）
- 教員免許を持っているだけで、教師としての経験がなく少し不安でしたが、思い切って参加してよかったです。教員であるためには、自分も学び続けることが大事だと痛感しました。（「かごしまの先生スタートプログラム」参加者）